

コード	40403
作成年度	24年度

基本事業評価表

基本事業名称	うどん産業の育成
--------	----------

総合計画の位置付け	
政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保
施策名称	次世代のしまの可能性を広げる産業づくり

課コード	117	関係課名	
主管課名	観光物産課		

基本事業の目的

五島手延うどん生産者が商品の品質向上の意識や技術を高め、五島手延うどんが消費者に信頼できる商品として認識されることを目的に、認定工場と認証商品の制度を確立する。また、信頼できる商品としてのブランド価値を高め、需要増を図り、新たな雇用を創出することを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	認定工場数	成果指標名称 2	うどん産業の育成計画				
成果指標の積算根拠	認定工場数(15社)÷町内工場数(35社)	成果指標の積算根拠	うどん出荷額÷うどん出荷目標額				
目標達成年度	平成24年度	目標達成年度	平成26年度				
目標達成数値	35社	目標達成数値	毎年1,650,000千円				
年 度		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	
成果指標 1	目標 A	社	36	35	35	35	35
	実績 B	社	15	15	15	15	
	達成率 B/A	%	41.7	42.9	42.9	42.9	
成果指標 2	目標 A	千円	1,600,000	1,600,000	1,650,000	1,650,000	1,650,000
	実績 B	千円	1,000,000	1,250,000	1,060,000	1,110,000	
	達成率 B/A	%	62.5	78.1	64.2	67.3	

1次評価	現状	事業を行なってきたことにより、全国的な知名度は上がっている。但し認証制度への認知度は低く、生産者の意識は高まったものの確立できてはいない。また、乾麺市場の縮小に加え、景気の落ち込みで五島手延うどんの売上げも苦戦している。
	課題	五島手延うどん出荷額の増加策と認証制度の確立を目指した活動を実施している長崎五島手延うどん振興協議会の組織力の強化が課題となっている。
	改善	認証制度の周知に力を入れ、認証商品を差別化し、ブランド力のある商品として全国に向けて販路拡大を図る。また、認証商品に貼る認証シールの販売売上金で長崎県五島手延うどん振興協議会の収益を上げ、組織力の強化を図る。
2次評価		五島うどんを全国的にPRするため、五島手延うどんのブランド化を確立し、全国的な知名度アップを図ることで、販路の拡大と雇用機会の創出に繋がるよう今後も更なる産業育成に努めること。
3次評価 住民等の意見		
町の対応		

※3次評価は、住民等の意見があった場合にのみ、再度公表するものとする。

◆基本事業を構成する評価対象事業◆

番号	評価コード	評価対象事業名称	担当課	平成23年度 直接事業費	評価の方向性
1	404030101	うどん産業育成補助事業	観光物産課	500千円	(途中) 事業内容を見直して継続
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
基本事業を構成する評価対象事業の合計事業費				500千円	